



平成28年4月11日(月)
荒川水系濁水調整協議会
(事務局:関東地方整備局)

記者発表資料

平成28年度
第1回荒川水系濁水調整協議会
(春季定例会)の開催結果について

1. 開催状況

日時:平成28年4月8日(金) 15:00~

場所:さいたま新都心合同庁舎 検査棟7階 共用会議室2

協議会構成:国土交通省関東地方整備局、東京都、埼玉県、
独立行政法人水資源機構

協議会の目的:荒川水系の濁水時における円滑な水需給の調整を図る。

2. 開催結果

別紙のとおり

発表記者クラブ

埼玉県政記者クラブ、竹芝記者クラブ、
神奈川建設記者会、東京都庁記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 河川部 河川環境課	住所 〒330-9724 埼玉県さいたま市中央区新都心2-1 さいたま新都心合同庁舎2号館
河川環境課長 伊藤 和彦 (内線) 3651	電話 (代表) 048-601-3151
建設専門官 齋藤 充則 (内線) 3652	
水政課	
水政調整官 太田 浩徳 (内線) 3515	
水政課長 石田 武史 (内線) 3551	
課長補佐 山本 典 (内線) 3557	

現状と今後の対応

(1) 現状

- ・降水量（秋ヶ瀬地点上流域平均）の状況
 - 1月の累加降水量は75mm（平均値に対する割合220%）
 - 2月の累加降水量は53mm（平均値に対する割合125%）
 - 3月の累加降水量は74mm（平均値に対する割合109%）
 - 4月6日までの累加降水量は10mm（4月の累加降水量の平均値は96mm）
- ・荒川上流4ダムの貯水状況（4月7日0時現在）
 - 貯水量は平年を上回る貯水量となっています。
 - 貯水量9,896万m³、貯水率69%、平均値に対する割合106%

(2) 今後の見通し

- ・気象庁発表の気象情報（3ヶ月予報）によると、4月の降水量は「平年並」または「多い」、5月は「平年並」、6月は「多い」となっています。
- ・また、荒川4ダムの貯水量は平年を上回っていますが、これからは水需要の多い時期となることから、今後の降雨状況によっては、ダムの貯水量が不足することも考えられます。

(3) 今後の対応

- ・今後は、荒川上流域の降雨状況、農業用水や都市用水の水利用を十分考慮して、既存施設等を広域的かつ効果的に活用し、きめ細かい運用を行っていきます。
 - また、上流ダム群の貯水量の状況や降水量の状況等の情報提供を引き続き、積極的に行っていきます。
- ・荒川水系渇水調整協議会としては、必要に応じ幅広い広報活動を通じて節水の協力を要請していくとともに、取水制限等の調整が必要になった場合には、機動的な対応を行っていきます。

荒川ダム群等の現状と今後の見通しについて



滝沢ダム(平成28年4月6日撮影)

平成28年4月8日

関東地方整備局

1. 荒川上流4ダム等の現状

(1) 秋ヶ瀬地点上流平均降水量の状況（平成28年4月6日までの降水量）

平成27年10月以降の秋ヶ瀬地点上流域平均降水量は、10月及び12月が平均値を下回りました。

平成28年に入り、1月、2月及び3月は平均値を上回りました。

4月の降水量は、6日までの累加で10mmとなっています。（4月の降水量の平均値は96mm）

（図-1、表-1）

図-1 荒川秋ヶ瀬地点上流域平均降水量

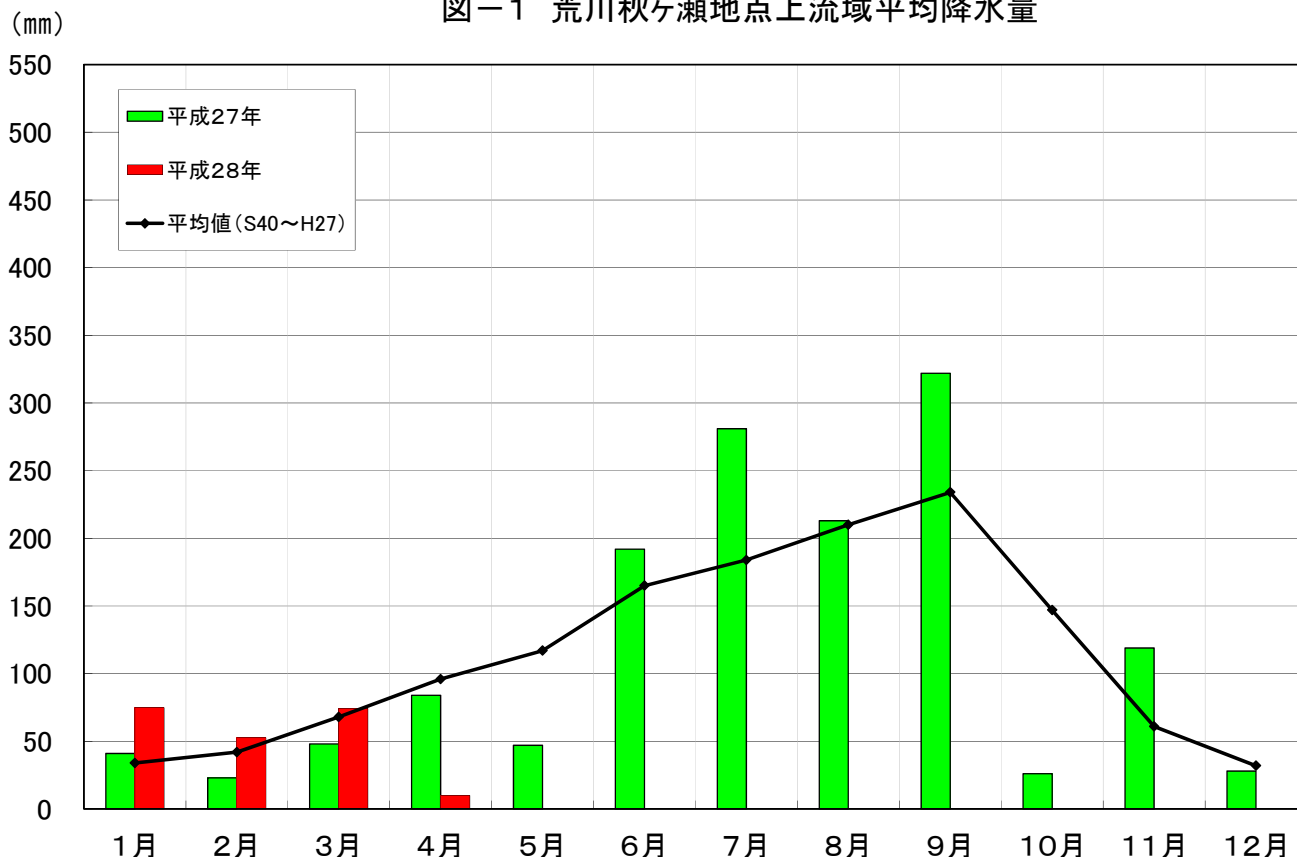


表-1 荒川秋ヶ瀬地点上流域平均降水量（平成28年4月6日まで）

単位 (mm)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	摘要
昭和62年	16	29	66	8	66	88	146	103	280	91	46	36	975	利根川・荒川夏渇水
平成2年	22	67	83	138	48	55	77	228	473	134	301	31	1,657	利根川・荒川夏渇水
平成4年	26	15	118	136	117	250	87	177	63	285	52	29	1,355	荒川夏渇水
平成5年	82	34	37	44	76	186	275	276	204	112	113	25	1,464	荒川夏渇水
平成6年	42	44	64	25	111	103	152	142	344	119	21	24	1,191	利根川・荒川夏渇水
平成7年	24	25	111	44	129	239	177	109	180	73	24	0	1,135	荒川夏渇水
平成8年	1	22	55	62	80	47	204	32	314	74	57	17	965	利根川・荒川冬夏渇水
平成9年	21	13	57	70	187	168	148	72	204	7	87	21	1,055	利根川・荒川冬渇水
平成13年	98	17	98	30	179	120	69	279	444	247	67	9	1,657	利根川夏渇水
平成24年	36	54	93	86	257	217	102	65	245	93	54	33	1,335	利根川夏渇水
平成25年	35	18	37	152	36	172	94	77	238	327	17	46	1,249	利根川夏渇水
平成27年	41	23	48	84	47	192	281	213	322	26	119	28	1,424	
平均値 (S40~H27)	34	42	68	96	117	165	184	210	234	147	61	32	1,390	
平成28年	75	53	74	10									212	
平均値に対する割合 (%)	220	125	109	10									15	

※. 荒川取水制限実施月（一時緩和含む）

※. 秋ヶ瀬上流域面積 2,021 km²

(2) 荒川上流4ダムの貯水状況等(平成28年4月7日0時現在)

平成27年10月以降の荒川上流4ダムの貯水量は、平均値を下回っていましたが、2月下旬に平均値を上回りました。

平成28年4月7日0時の貯水量は9,896万m³、貯水率69%(貯水量の平均値(平成22年~平成27年)に対する割合は106%)です。

(表-2、図-2)

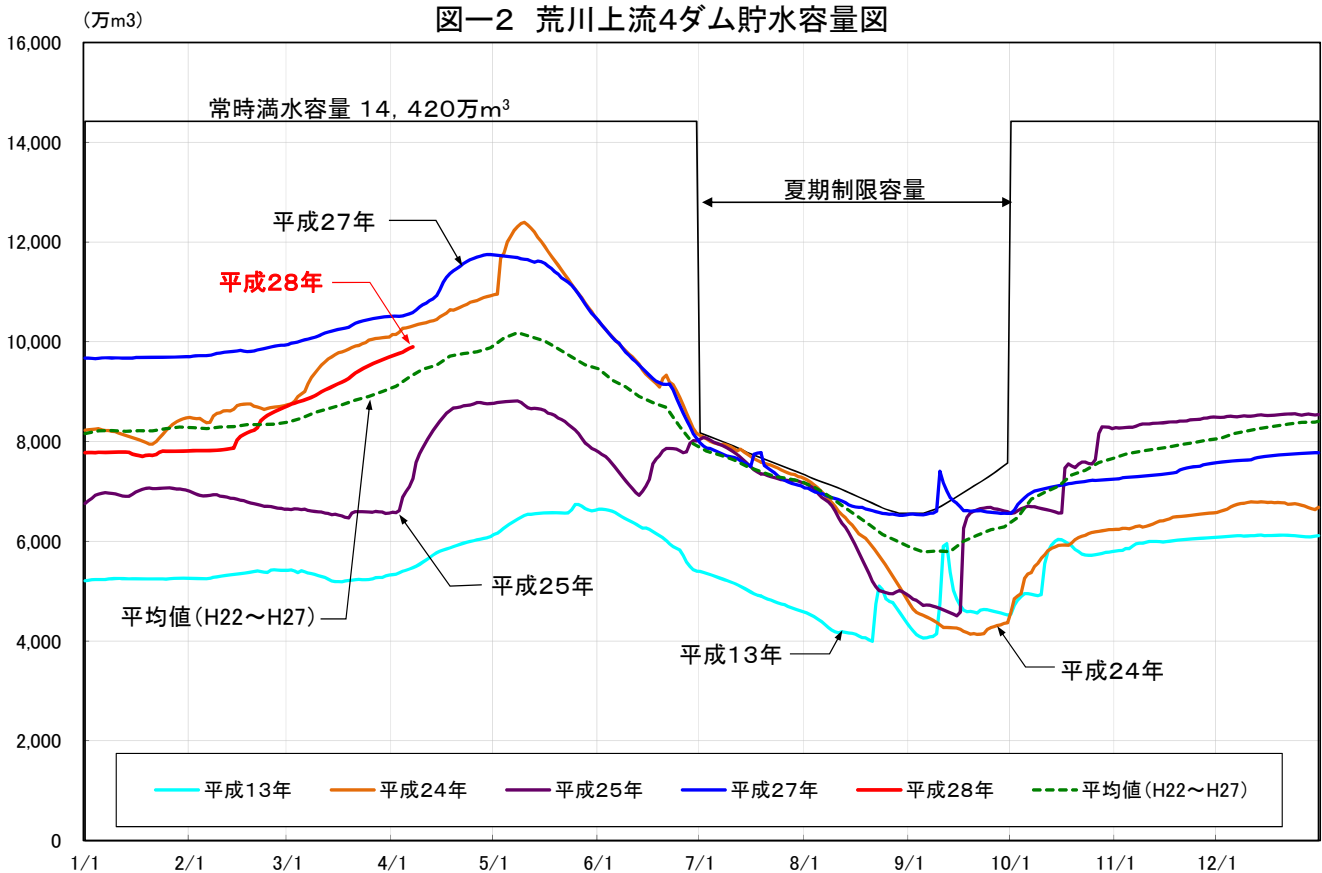
表-2 荒川上流4ダム貯水量

平成28年4月7日0時現在

ダム名	有効容量 (万m ³)	貯水量 (万m ³)	貯水率 (%)	前日補給量 (万m ³ /日)
二瀬ダム	2,000	1,294	65	-17
滝沢ダム	5,800	3,659	63	-8
浦山ダム	5,600	3,922	70	-2
荒川貯水池	1,020	1,021	100	0
4ダム合計	14,420	9,896	69	-27
4ダム合計の平均値 (平成22年~平成27年)		9,326	(平均値に対する割合 106%)	

1. 有効容量は、常時満水容量。
2. 貯水率は、常時満水容量に対する貯水量の割合。
3. 前日補給量とは、前日の貯水量と本日の貯水量の差。(値が負の場合は、放流量より流入量が多く、ダムに水を貯留している状況です。値が正の場合は、流入量より放流量が多く、ダムに貯留した水を流している状況です。)

図-2 荒川上流4ダム貯水容量図



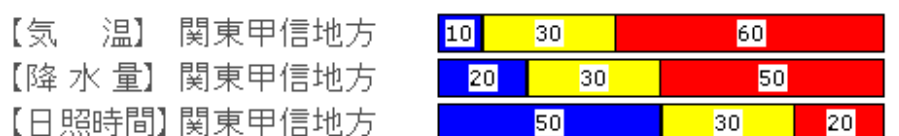
2. 今後の見通し

(1) 見通し

平成28年4月7日気象庁発表の関東甲信地方の1か月予報(4月9日から5月8日までの天候見通し)によると、天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ晴れの日が少なく、向こう1ヶ月の降水量は「多い」確率50%となっています。また、3月25日気象庁発表の3か月予報(4月から6月までの天候見通し)によると、4月の天気は数日の周期で変わるが、平年に比べ晴れの日が少なく、降水量は「平年並」または「多い」確率ともに40%となっています。5月の天気は数日の周期で変わり、降水量は「平年並」の確率が40%となっており、6月は平年と同様に曇りや雨の日が多く、降水量は「多い」確率が40%となっています。

なお、2月24日気象庁発表の暖候期予報(6月から8月までの天候の見通し)によると、6月から7月は平年と同様に曇りや雨の日が多く、その後は平年に比べ晴れの日が少なく、降水量は「平年並」または「多い」確率ともに40%となっています。

1か月予報(平成28年4月7日発表)



凡例: ■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)

3か月予報(平成28年3月25日発表)

【降水量】

[関東甲信地方]



凡例: ■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)

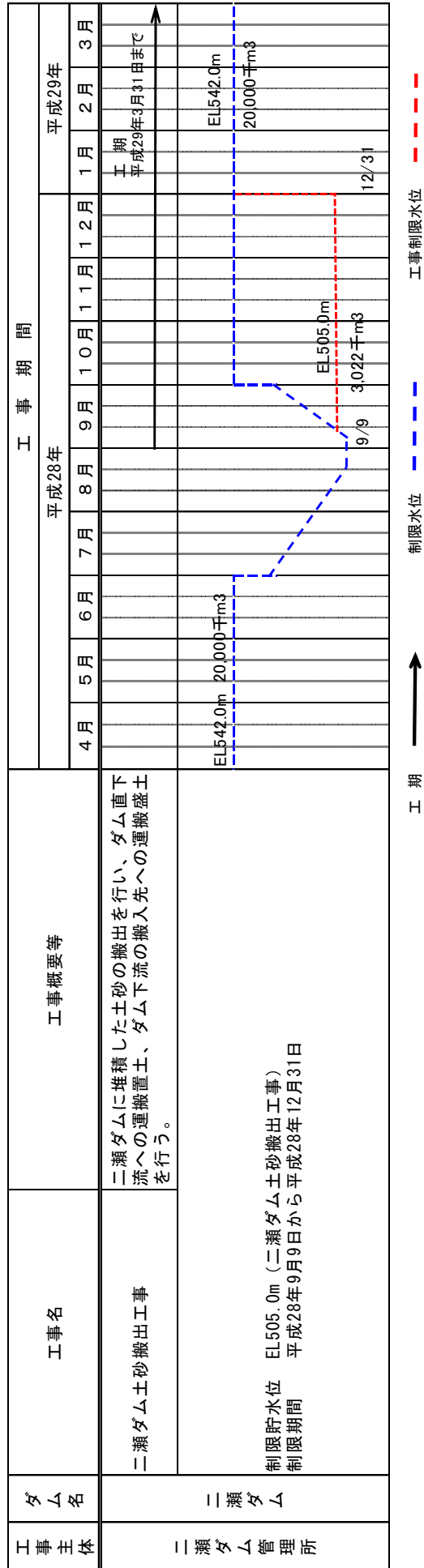
暖候期予報(平成28年2月24日発表)

〈夏(6月~8月)の気温、降水量の各階級の確率(%)〉



凡例: ■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)

3. 非洪水期における工事制限水位等について（予定）



関東地方の主要な河川と水資源開発施設

